# 令和８年度５月度　理事会議事録

東部金属熱処理工業組合

**１．招集年月日**　令和８年５月　８日（金）
**２．開 催 日 時**　令和８年５月２０日（水）　１３時００分～１３時５０分
**３．開 催 場 所**　レベル２１東京會舘　「シルバールーム」
［東京都千代田区大手町２－２－２ アーバンネット大手町ビル２１階］
**４．理 事 総 数**　２３人
**５．監 事 総 数**　３人
**６．出席理事数**　１８人（本人出席１８人）
**７．出席監事数**　３人（本人出席　３人）
**８．出席理事の氏名**
嶋崎 利行、曽根 光彰、南　直樹、玉木 寛之、川村 道夫、安室 篤志、池田 隆久、二瓶　啓、上島　健、川崎 一郎、田村 大輔、冨居 博治、岩本 将和、横山 聡洋、竹内 博次、小泉 貴久、秦　研二、藤田 亮則
**９．出席監事の氏名**
熊木　宏、北田 智也、山口 直延
**１０．出席組合員の氏名**
出席組合員はいない
**１１．議長の氏名**
嶋崎 利行
**１２．決議事項に特別の利害関係を有する理事の氏名**
該当する理事はいない
**１３．議事の経過の要領及びその結果（議案別の議決の結果、可決、否決の別及び賛否の議決権並びに賛成した理事の氏名及び反対した理事の氏名）**
定刻に至り、嶋崎理事長から挨拶があった。挨拶の後、嶋崎理事長が議長となり開会を宣し、ただちに議事に入った。

**第１号議案　第５５回通常総会、講演会及び懇親会について**
嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、第５５回通常総会、賛助会員ＰＲ会及び懇親会の進行スケジュールについて説明した。通常総会は１４時から開催し、中央会専務理事小林氏による来賓祝辞を予定していること、閉会挨拶は玉木副理事長が担当することを説明した。総会の進行その他について説明があった。

１４：００～１５：２０　第５５回通常総会　（スタールーム）
１５：３０～１６：４０　賛助会員 PR 会　２社（スタールーム）
１７：００～１９：００　懇親会（スタールーム）

続いて賛助会員ＰＲ会について、ミクニ機工株式会社による「あてにされる会社を目指して５０年～大島紬販売業から熱処理業界へ～」及び、中外商工株式会社による「低放射遮熱塗装サーモレジンＳＶ６００工法による工業加熱炉の熱ロス削減について」の発表を予定している旨が報告された。

また、懇親会については、関東経済産業局、東京都産業労働局、日本熱処理技術協会から来賓祝辞をいただくこと、新任理事・監事及び新規加入賛助会員の紹介を行うこと、参

加者は来賓・組合員・賛助会員等を含め計７１名となる予定であることが説明された。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

**第２号議案　各委員会活動状況について**

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、令和８年度の各委員会、青年部会及びＢＣＰ推進ＷＧの体制について説明した。技術委員会２０名、品質委員会１６名、マーケティング委員会２２名、総務委員会８名、青年部会１３名、ＢＣＰ推進ＷＧ２３名体制で活動を開始する旨が報告された。

続いて５月８日開催の今年度第１回マーケティング委員会（Web 開催）について説明があった。

主な内容は、下記の通り。

・令和８年度事業計画を確認したことが報告された。価格交渉サポートセミナーについては、従来の価格転嫁テーマに加え、営業面での情報交換やＡＩ活用による営業効率化を新たなテーマとして検討していることが説明された。委員名簿から、令和７年度の体制及び委員構成及び委員交替について

・市場動向情報の一般組合員への共有について検討した結果、詳細議事録の公開には慎重意見が多かった一方、組合員への有益な情報提供の必要性については認識が一致しており、今後セミナー等を通じた情報発信を継続検討することとなった旨を説明した。

・また、市場動向調査については、船舶、航空機、防衛、半導体関連分野が堅調である一方、工作機械や一般産業機械、一部自動車関連は厳しい状況にあること、エネルギー費や副資材価格の上昇、人材不足が共通課題として挙げられたことが報告された。

・年５回開催、次回７月の委員会は、対面型での開催と終了後に有志参加による会費制の懇親会を予定していること。

嶋崎議長は、組合員減少が進む中、組合加入のメリットを高める必要があると述べ、マーケティング委員会のみならず、各委員会活動を通じた情報提供の充実を図るよう求めた。

続いて嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、資料に基づき、５月１３日開催の今年度第１回技術・品質合同委員会（Web 開催）について説明があった。

主な内容は、下記の通り。

・体験型熱処理塾については、東京都立産業技術研究センターの協力により、焼入れ、焼戻し、切断、研磨、硬さ試験、金属組織観察等を体験する実習形式で実施し、９社１６名が参加したことを説明した。アンケートでは大半の参加者から高い評価を得ており、来年度以降も継続開催を望む声が多かったことが報告された。委員名簿から、令和７年度の体制及び委員構成と新委員及び委員交替について

・令和８年度活動計画として、中級熱処理塾、技能検定試験受験対策講習会、業種別交流会、初級熱処理塾、ＩＳＯ内部監査員養成研修会、工場見学会等の開催予定が説明された。

・技能検定試験受験対策講習会については、模擬問題集や解説資料作成の提案があったものの、過去に東京都職業能力開発協会から指摘を受けた経緯があり、別の方法を継続検討することとなった。

嶋崎議長は、技能検定試験について、近年は問題内容が高度化しているため、単なる過去問題対策ではなく、幅広い知識習得が必要であると述べ、継続的な検討を求めた。

安室専務理事から、東京科学大学との産学連携による金属熱処理スーパーマイスタープログラムについて、現在インターンシップ及び実習を実施中であることを報告した。

嶋崎議長は、本プログラムが東部組合にとって重要な事業であり、来年度以降も継続予定であることを説明し、受講者確保への協力を理事各位へ要請した。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員一致で承認された。

**第３号議案　報告事項その他について**

嶋崎議長の指名により、安室専務理事から、次回理事会を７月２２日１３時３０分よりＷｅｂ開催予定であることを報告した。

嶋崎議長は、議場に諮ったところ、全員異議なく承認された。

以上をもって、議案全部の審議を終了したので、曽根副理事長より閉会を告げ散会した。

令和８年５月２０日

東部金属熱処理工業組合理事会

**議長理事**　嶋崎 利行　㊞

**出席理事**　曽根 光彰　㊞

〃　南　直樹　㊞

〃　玉木 寛之　㊞

〃　川村 道夫　㊞

〃　安室 篤志　㊞

〃　池田 隆久　㊞

〃　二瓶　啓　㊞

〃　上島　健　㊞

〃　川崎 一郎　㊞

〃　田村 大輔　㊞

〃　冨居 博治　㊞

**出席理事**　岩本 将和　㊞

〃　横山 聡洋　㊞

〃　竹内 博次　㊞

〃　小泉 貴久　㊞

〃　秦　研二　㊞

〃　藤田 亮則　㊞

**出席監事**　熊木　宏　㊞

〃　北田 智也　㊞

〃　山口 直延　㊞